

# 令和元年度事業報告書

篠山市垣屋 1 5 9 - 2

特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

理事長 高橋 隆治

電話番号 0 7 9 - 5 9 3 - 1 1 5 0

## 1 事業の成果

今年度は、昨年度の引き続き内部組織の充実が図れた年度だったと思います。また木を使う事業の推進(クデジュー等)を図ることができました。しかしながら、コロナ禍という世界的な人の移動が制限されるという前代未聞の社会となり、計画していた事業中止に追いやられました。主力の今田薬師温泉バイオマス燃料供給業もやむを得ず一時中止となり売り上げの減少につながってしまいました。しかし、ペレットストーブユーザーなど木質ペレットの消費量は若干量増えています。現在の設備も、はや8年を迎え耐用年数を経過している為、ペレタイザーと呼ばれる木質ペレット製造機を新規に自費にて購入する予定にしています。今後の木質資源利用の拡大、低炭素社会構築に向かい、身の丈少し背伸びしながら、事業を拡大したいと考えます。

前後しましたが、まず今年度印象深いのは、活動寄付金をいただいたことです。これまでの取組が評価いただいたということであり、「紆余曲折あったが、今までやってきてよかった」という一言ですが、今後とも丹波篠山市、兵庫県の為に活動を進めていかななくてはいけない責任を感じています。

丹波篠山市主催のふるさとの森づくり会議に出席させていただき、具体的な木づかい事例を発表させていただき協力ができたものと自負しています。また、里山スクール事業を受託し運営させていただきました。

兵庫県広報「ひょうご発信！教えて！ひょうごの森や山を守る！」の取材をうけ、当団体の取組が発信できたものと思います。 (<https://www.youtube.com/watch?v=CuFRVt1c7k4&feature=youtu.be>)

丹波篠山木の駅から集まってくる多様な木材をニーズに合わせて販売する窓口八百材舎の紹介もしていただくことができました。まさに2次林の多い丹波篠山の里山を利用していこうということで兵庫県丹波農林事務所より里山づくり育成研修会事業を受託し、6コマに分けて開催させていただきました。多くの方々が参加し

ていただき「どう里山を利用するか？どう儲かる里山にするか？」など学んでいただきました。実際にモデル林で開催されている事業地を訪問し体験型の研修会を開催しました。

また、丹波の森・里山見学ツアー企画の採択を受け、広く参加を募り木材の川上である間伐事業地において、間伐施業方法、作業道作設現場を都市部の方々に見ていただきました。次いで木材市場における競り市の見学では、原木価格の現状、原木の良し悪しを丹波林産振興センター長にお話しいただき、その後、製材木材の板材としての性質特徴をお話しさせていただきました。古民家などはその性質を活かした最たるものでシックハウスなどない、生物多様性の住生活であったとのこと共感してもらいました。最終は、廃校後の校舎を利用した工房にて木工作家さんとの意見交換を行い、木づかいができる社会について検討しました。「家など建てる折には多量の木材を使うが、日頃の生活には活かしきれない。木製品の知育玩具や割りばしなどで利用したい」との意見が出ました。

兵庫県地域創生再エネ発掘プロジェクト（基本調査等補助事業、立ち上げ時取組支援）の2つの事業採択を受け現在も調査や、プラットホーム構築に担当メンバーが役割を担いつつ事業を展開しています。2次林と呼ばれる薪炭林広葉樹林の境界が明確でないため「どのように整備、搬出など手掛けていくか？」という点が今後最大の問題となりそうです。地域住民の方々と対話しつつ課題解決に向け進めてまいります。

コンサルティングの技術を活かし丹波篠山市八上特定用地調査を丹波篠山市の依頼を受け調査報告させていただきました。「麒麟がくる」で有名な波多野秀治が籠城した八上城址に隣接した史跡や古墳が点在する小山で断崖絶壁などがあり難しい場所でしたが、昔の山道などが結構残っておりその調査を含めて里山の現状を調査し報告させていただきました。

丹波篠山木の駅プロジェクトにおいては、本年度は搬出量が100tを切ってしまいましたが、会員様の怪我等無い中で安全に事業年度を終えることができました。なかなか伸び率が上がらないのは、ほとんどの会員が冬の時期のみの山行でチェーンソー取り扱い技量が乏しいことが原因と思われます。会員の中には「久々に使うのが怖いわ。しんどいし」という声があり、取り扱い技量フォローアップとして講習会を2回開催し同時に搬出簡易架線講習会を開催。軽トラックに積み込む技術講習も行いました。技術を組み合わせると結構楽に搬出できることが確認できました。今後、自伐型林業の構築を目指し次年度は「山に入り人づくり×経済循環＝魅了ある丹波篠山づくり」に協力できるように取り組んでいきます。

森林経営計画策定地（丹波篠山市小枕地内）事業が完了。路網1,594m、人工林7.3haの間伐が完了し、用材として217.16m<sup>3</sup>、チップ材として466.74m<sup>3</sup>搬出することができました。今後、計画では3事業地の予定を立てていますが、森林境界が明確でないのが最大の難点です。個人所有界が明確でないため自治会に信託などで同意形成し、森林経営計画樹立を図っていきます。年々森林成長を続けていく中、利用が滞っては災害助長につながるためです。森の恵みのはずが、森の禍では元も子もないからです。

今後、古くて新しい林業をめざし、木を切ることだけが目的でなく、循環型利用を図るためにより一層知恵を振り絞り現在の先端機器を利用しつつ地域循環利用を促進していきます。

## 2 令和2年度事業計画

- ・ 経営計画策定箇所造林事業の推進
- ・ 丹波篠山木の駅P r j 材搬出促進
- ・ 八百材舎通じて丹波篠山産木材利用促進（販売）
- ・ 市内工場、工業団地に薪ボイラー設置、発電、熱源供給に向けての研究
- ・ ペレット燃料製造販売、クデジュー販売、薪ビジネスの展開
- ・ NPO バイオマス丹波篠山製造バイオマス利用家庭 Co2 買取に向けての数値化
- ・ セカンドウッド（幼稚園児むけ）木工製品のプロデュース
- ・ NPO バイオマス丹波篠山新聞の発行年2回
- ・ 木質バイオマス燃料暖房器具の展示会の開催
- ・ 森づくり連携ネットワークへの参画
- ・ 県、市補助事業、民間事業受託
- ・ 他団体との連携の促進
- ・ 会員の拡大

## 3 事業実施体制

### 1 会議に関する事項

#### ① 通常総会

開催日 令和元年9月16日 丹波篠山ホロンピアホテル

出席者 14名

議事内容 平成30年度事業報告並びに決算報告

令和元年度事業計画、活動の承認

#### ② 役員会 6～8月 適宜 事業運営について

#### ③ 理事会

令和元年

7月18日 理事会 事務所にて 定例会、7月8月行事予定について

- 8月 2日 理事会 事務所にて、総会等行事予定等について
- 9月 6日 理事会 事務所にて、30年度結果及び総会スケジュール、資料について
- 10月18日 理事会 事務所にて、東播用水作業、イベントなどのスケジュールについて
- 11月 5日 理事会 事務所にて、クデジューの販売、今後のスケジュールについて
- 12月 3日 理事会 事務所にて、今後のスケジュール、ペレット定期配達について

#### 令和2年

- 1月11日 理事会 事務所にて、1、2月のスケジュールについて
- 2月 4日 理事会 事務所にて、木の駅実行委員会補助施策の進行状況、スケジュールについて
- 3月13日 理事会 事務所にて、会計年度末スケジュールの確認について
- 4月10日 理事会 事務所にて、森の健康診断延期とスケジュールについて
- 6月 2日 事務所 事務所にて、丹波篠山市とのヒヤリングとスケジュールについて

## 2 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
バイオマスによる代替エネルギーの研究	・ペレット製造 販売	継続	丹波篠山 市内	5名	森林所有者及びバイオマスエネルギーに関心のある人	30,568
	・森林整備	継続		8名		
まちづくりの 為の緑化推進	・小学生間伐体験学習	2回	丹波篠山 市内	20名	森に関心のある小学生	100
	・伐採木搬出体験会	2回		9名	森に関心のある市民	1,088

## 令和2年度 特定非営利活動記録

### 令和元年7月

- 12日 加茂地方森林組合（広島）から見学 16名  
（ペレット工場及びストックポイント、理事長、講話）
- 17日 SAIKAI ペレットストーブ講習 大阪市此花区舞洲 3名（理事2名を含む）

SAIKAI マイスター認定をうける

- 18日 7月定例会 垣屋事務所で開催
- 23日 八上城用地視察予定 (理事長及び担当者)
- 28日 兵庫県広報 ひょうご発信!「教えて!ひょうご森や山を守る!」サンテレビの取材を受ける(理事他6名で放映は8月11日)

## 8月

- 2日 ふるさとの森づくり連携ネットワーク会議 理事長外2名
- 11日 手作り市 クデジャー販売で出店 黒豆の館 理事2名
- 25日 NPO バイオマス丹波篠山と丹波篠山木の駅実行委員会を綾部市の伐採関係ボランティア 9名
- 26日 姫路木材協同組合主催 竹中工務店研修所「匠」CLT建物の研修 理事1名
- 29日 NPO 法人バイオマス丹波篠山の監査終了

## 9月

- 3日 人工林部会 ふるさとの森づくり会議 1名参加
- 16日 NPO 法人バイオマス丹波篠山総会開催 ホロンピアホテル 17名参加
- 17日 木育・担い手支援部会会議 1名参加
- 21日 里山づくり育成研修会 丹波の森公苑  
「自伐林業のお話とピザづくり交流会」 9名参加 理事長外2名
- 26日 木質バイオマス証明等説明会 姫路 1名参加
- 29日 第1回 里山づくり育成研修会 丹波の森公苑 15名参加  
「森の植生調査・生態調査」

## 10月

- 1日 NPO バイオマス丹波篠山、八百材舎 薪在庫セール 開始
- 1日 丹波篠山市皆伐補助金後期抽選 篠山市民センター 2名参加
- 16日 神戸市議員山本のりかず様より寄付あり(神戸市 理事長ほか2名出席)
- 18日 10月定例会 垣屋事務所で開催
- 25日 森林経営計画の策定について研修を受ける(兵庫県森林大学) 3名参加

## 11月

- 5日 「クデジャー販売活動」で尼崎シンフォニー差様訪問 2名
- 8日 里山スクール開講式 理事長ほか7名参加
- 9日 ひょうご森のまつり(西宮市「かぶと山森林公園」)活動展示理事2名参加
- 9日 第2回 里山づくり育成研修会 「施業のための基礎整備研修」
- 11日 手作り市 クデジャー販売で出店 黒豆の館 理事2名
- 13日 ペレット定期配達開始
- 15日 木育・担い手支援部会会議 1名参加
- 16日 と17日里山スクールチェーンソー取扱講習会 参加16名
- 18日 二次林部会会議 1名参加

## 12月

- 3日 ふるさとの森づく全体会議 3名参加
- 7日 第3回 里山づくり育成研修会「モデル林活動体験①」

## 2020年1月

- 18日 丹波篠山市里山スクール、講習会と修了式、小枕森林経営計画現地で開催  
丹波篠山市長出席
- 25日 第4回 里山づくり育成研修会「モデル林活動体験②」

25日 26日まで、市民センターまつり（展示） 2名参加

## 2月

4日 西紀小学校伐採体験 理事長ほか3名

28日 小枕 農林検査 2名立会

29日 軽架線使用搬出体験会 木の駅実行委員会 4名

29日 第5回 里山づくり育成研修会「グリーンウッドワーク体験」

## 3月

13日 3月定例会

14日 搬出体験会 木の駅実行委員会 参加5名

25日 倉本 土場整備 (木の駅実行委員会)

## 4月

13日 つるかご工房リョウブ販売打合せ 2名

**22日 今田温泉ぬくもりの郷 コロナ感染症予防のため臨時休業 ペレット配達休止**

## 6月

2日 間伐材買取ヒヤリング 理事長外2名

3日 省エネヒヤリング 県庁 理事長外1名

25日 西紀小学校5年間伐体験学習 理事長外6名

**25日 こんだ温泉ぬくもりの郷へペレット配達再開**

法人名： 特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

## 活動計算書

令和元年 7月 1日 ~ 令和2年 6月 30日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	103,000		
賛助会員受取会費	0	103,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	360,000	360,000	
1. 事業収益			
ペレット・木材販売売上	14,422,782		
ストーブリース事業収益	879,694		
委託事業収益	13,479,681		
その他自主事業収益	7,092,700	35,874,857	
2. その他収益			
受取利息	83		
受取配当金	1,805		
雑収益	11,635,919	11,637,807	
経常収益計			47,975,664
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	2,692,931		
法定福利費	72,443		
福利厚生費	185,384		
人件費計	2,950,758		
(2) その他経費			
材料費	1,314,549		
外注費	37,578,149		
修繕費	833,261		
広告宣伝費	675,714		
交際費	319,928		
車両維持費	919,781		
保険料	724,720		
減価償却費	818,112		
その他経費計	43,184,214		
事業費計		46,134,972	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
.	0		
(1) その他経費			
.	256,200		
旅費交通費	92,120		
通信費	323,893		
消耗品費	1,116,140		
水道光熱費	356,116		
租税公課	284,030		
事務用品費	8,140		
支払手数料	265,234		
地代家賃	132,000		
リース料	1,485,696		
雑費	328,790		
その他経費計	4,648,359		
管理費計		4,648,359	
経常費用計			50,783,331
税引前当期正味財産増減額			△ 2,807,667
法人税、住民税及び事業税			72,000
当期正味財産増減額			△ 2,879,667
前期繰越正味財産額			△ 3,316,885
次期繰越正味財産額			△ 6,196,552

法人名： 特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

## 貸借対照表

令和2年 6月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	2,340,692		
売掛金	1,766,598		
立替金	48,000		
<b>流動資産合計</b>		4,155,290	
<b>2. 固定資産</b>			
(1)有形固定資産			
構築物	316,667		
機械装置	344,524		
車両運搬具	1		
什器備品	659,300		
<b>有形固定資産計</b>	1,320,492		
<b>固定資産合計</b>		1,320,492	
<b>3. その他の資産</b>			
出資金	888,000		
<b>その他の資産合計</b>		888,000	
<b>資産合計</b>			6,363,782
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
買掛金	1,959,558		
短期借入金	9,879,703		
未払金	384,289		
未払費用	336,784		
<b>流動負債合計</b>		12,560,334	
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			12,560,334
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		△ 3,316,885	
当期正味財産増減額		△ 2,879,667	
<b>正味財産合計</b>			△ 6,196,552
<b>負債及び正味財産合計</b>			6,363,782



法人名： 特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山

## 財産目録

令和2年 6月 30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
手許現金	70,061		
普通預金	2,210,631		
定期積金	60,000		
売掛金			
丹波篠山市	544,500		
ほか5件	1,222,098		
立替金			
木の駅実行委員会	48,000		
<b>流動資産合計</b>		4,155,290	
<b>2. 固定資産</b>			
(1)有形固定資産			
構築物	316,667		
機械装置	344,524		
車両運搬具	1		
什器備品	659,300		
<b>固定資産合計</b>		1,320,492	
<b>3. その他の資産</b>			
出資金	888,000		
<b>その他の資産合計</b>		888,000	
<b>資産合計</b>			6,363,782
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
買掛金			
小林林業	635,080		
(有)山高建設	379,500		
その他11件	944,978		
未払金			
給与等	497,673		
未払消費税	223,400		
短期借入金			
・	963,604		
・	174,461		
・	8,741,638		
<b>流動負債合計</b>		12,560,334	
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			12,560,334
<b>正味財産</b>			△ 6,196,552